

VS0102/VS0104/VS0108

日本語版ユーザーマニュアル



本ドキュメントについて

本書は ATEN ジャパン株式会社において、VS0102/VS0104/VS0108 取り扱いの便宜を図るため、英語版ユーザーマニュアルをローカライズしたドキュメントです。

製品情報、仕様はソフトウェア・ハードウェアを含め、予告無く変更されることがあり、本日本語版ユーザーマニュアルの内容は、必ずしも最新の内容でない場合があります。また製品の不要輻射仕様、各種安全規格、含有物質についての表示も便宜的に翻訳して記載していますが、本書はその内容について保証するものではありません。

製品をお使いになるときは、英語版ユーザーマニュアルにも目を通し、その取扱方法に従い、正しく運用を行ってください。詳細な製品仕様については英語版ユーザーマニュアルの他、製品をお買い上げになった販売店または弊社テクニカルサポート窓口までお問い合わせください。

ATEN ジャパン株式会社

技術部

TEL :03-5615-5811

MAIL :support@atenjapan.jp

2013 年 11 月 5 日

ユーザーの皆様へ

本マニュアルに記載された全ての情報、ドキュメンテーション、および製品仕様は、製造元である ATEN International により、予告無く変更されることがあります。製造元 ATEN International は、製品および本ドキュメントに関して、品質・機能・商品性および特定の目的に対する適合性について、法定上の、明示的または黙示的であるかを問わず、いかなる保証もいたしません。

弊社製品は一般的なコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。高度な動作信頼性と安全性が求められる用途、例えば軍事使用、大規模輸送システムや交通インフラの制御、原子力発電所、セキュリティシステム、放送システム、医療システム等における可用性への要求を必ずしも満たすものではございません。

キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。

本製品および付属のソフトウェア、ドキュメントの使用によって発生した装置の破損・データの損失等の損害に関して、直接的・間接的・特殊な事例・付帯的または必然的であるかを問わず、弊社の損害賠償責任は本製品の代金相当額を超えないものとします。

製品をお使いになる際には、製品仕様に沿った適切な環境、特に電源仕様についてはご注意のうえ、正しくお使いください。

ATEN ジャパン製品保証規定

弊社の規定する標準製品保証は、定められた期間内に発生した製品の不具合に対して、すべてを無条件で保証するものではありません。製品保証を受けるためには、この『製品保証規定』およびユーザーマニュアルをお読みになり、記載された使用法および使用上の各種注意をお守りください。

また製品保証期間内であっても、次に挙げる例に該当する場合は製品保証の適用外となり、有償による修理対応といたしますのでご注意ください。

- ◆ 使用上の誤りによるもの
- ◆ 製品ご購入後の輸送中に発生した事故等によるもの
- ◆ ユーザーの手による修理または故意の改造が加えられたもの
- ◆ 購入日の証明ができず、製品に貼付されている銘板のシリアルナンバーも確認できないもの
- ◆ 車両、船舶、鉄道、航空機などに搭載されたもの
- ◆ 火災、地震、水害、落雷、その他天変地異、公害、戦争、テロリズム等の予期しない災害によって故障、破損したもの
- ◆ 日本国外で使用されたもの
- ◆ 日本国外で購入されたもの

【製品保証手順】

弊社の製品保証規定に従いユーザーが保証を申請する場合は、大変お手数ですが、以下の手順に従って弊社宛に連絡を行ってください。

(1) 不具合の確認

製品に不具合の疑いが発見された場合は、購入した販売店または弊社サポート窓口にご連絡の上、製品の状態を確認してください。この際、不具合の確認のため動作検証のご協力をお願いすることがあります。

(2) 本規定に基づく製品保証のご依頼

(1)に従い確認した結果、製品に不具合が認められた場合は、本規定に基づき製品保証対応を行います。製品保証対応のご依頼をされる場合は、RMA 申請フォームの必要項目にご記入の上、『お客様の製品購入日が証明できる書類』を用意して、購入した販売店までご連絡ください。販売店が不明な場合は、弊社までお問い合わせください。

(3) 製品の発送

不具合製品の発送は宅配便などの送付状の控えが残る方法で送付してください。

【製品保証期間】

製品保証期間は通常製品/液晶ディスプレイ搭載製品で異なります。詳細は下記をご覧ください。

①通常製品	製品納品日～30日	初期不良、新品交換※1
	31日～3年間	無償修理
	3年以上	有償修理※2
②液晶ディスプレイ搭載製品	製品納品日～30日	初期不良、新品交換※1
	31日～2年間	無償修理
	2年以上	有償修理※2

※1…製品購入日から30日以内に確認された不具合は初期不良とし、新品交換を行います。初期不良の場合の送料は往復弊社にて負担いたします。

※2…有償修理の金額は別途製品を購入された販売店までお問い合わせください。

※ケーブル類、その他レールキット等のアクセサリ類は初期不良の際の新品交換のみ、承ります。

※EOL (生産終了)が確定した製品については、初期不良であっても無償修理対応とさせていただきます。また EOL 製品の修理に関して、上記無償修理期間中であっても、部材調達の都合等により修理不可になる可能性がございます。そのような場合には、機能同等品による良品交換のご対応となる可能性がございます。

※本保証期間は2007年9月1日以降にご購入された製品に適用されます。それ以前に購入された製品については、保証期間は1年間です。

【補足】

- ・本規定は ATEN 製品に限り適用します。
- ・ケーブル類は初期不良対応に準じます。
- ・初期不良による新品交換の場合は、ATEN より発送した代替品の到着後、5 営業日以内に不具合品を弊社宛に返却してください。返却の予定期日が守られない場合は弊社から督促を行います。それにも係わらず不具合品が返却されない場合は、代替機相当金を販売代理店経由でご請求いたします。
- ・ラベルの汚損や剥がれなどにより製品のシリアルナンバーが確認できない場合は、すべて有償修理とさせていただきます。

【免責事項】

1. 弊社製品は一般的なコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。高度な動作信頼性と安全性が求められる用途、例えば軍事使用、大規模輸送システムや交通インフラの制御、原子力発電所、セキュリティシステム、放送システム、医療システム等における可用性への要求を、必ずしも満たすものではございません。
2. キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。
3. 他社製品のKVMスイッチ、キーボード・マウスコンバーター、キーボード・マウスエミュレーター、KVM エクステンダー等との組み合わせはサポート対象外となりますが、お客様で自己検証の上であれば、使用を制限するものではありません。
4. 製品に対しての保証は、日本国内で使用されている場合のみ対象とさせていただきます。
5. 製品やサービスについてご不明な点がある場合は、弊社技術部門までお問い合わせください。

製品についてのお問い合わせ

製品の仕様や使い方についてのお問い合わせは、下記窓口または製品をお買い上げになった販売店までご連絡ください。

購入前のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 営業部 TEL:03-5615-5810 MAIL:sales@atenjapan.jp
購入後のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 技術部 TEL :03-5615-5811 MAIL :support@atenjapan.jp

目次

ユーザーの皆様へ	i
ATEN ジャパン製品保証規定	ii
製品についてのお問い合わせ	v
FCC.....	3
RoHS.....	3
SJ/T 11364-2006	4
安全にお使い頂くために.....	5
全般	5
同梱品.....	7
本マニュアルについて.....	8
マニュアル表記について.....	9
第1章 はじめに.....	10
概要	10
特長	11
システム要件.....	12
ソースデバイス.....	12
ディスプレイデバイス.....	12
ケーブル	12
OS.....	12
製品各部名称	13
VS0102/VS0104/VS0108 フロントパネル.....	13
VS0102 リアパネル.....	13
VS0104 リアパネル.....	14
VS0108 リアパネル.....	14
第2章 セットアップ方法.....	15
製品の接地.....	15
セットアップ方法.....	16
単体使用.....	16
RS-232 コントローラーのセットアップ	17
カスケード接続	18
第3章 基本操作.....	19

概要.....	19
RS-232 シリアルインターフェース	19
シリアルポートの設定	19
ポート切替コマンド	20
カスケード接続された分配器へのコマンド	22
EDID モード選択コマンド	23
ミュートコマンド	24
ファームウェアアップグレードコマンド	25
読込コマンド.....	26
デバイスリセットコマンド	27
コマンドの確認メッセージ	28
電源 Off と再起動.....	28
付録.....	29
製品仕様.....	29

FCC

この装置は FCC(米国連邦通信委員会)規則の Part15 に準拠したデジタル装置 Class A を満たして設計され、検査されています。この制限事項は、本装置が一般家庭内で取り付けられたときに、有害な電波干渉が発生するのを防ぐために設定されています。また、本装置は高周波エネルギーを使用し、発生させることがあります。この操作マニュアルに従わずに本装置を取り付け、使用した場合、電波通信に有害な障害を起こすことがあります。但し、定められた取り付け方法に従えば、必ず電波障害が起こらないと保証するものでもありません。本装置がラジオまたはテレビの電波受信に有害な障害となっているかどうかは、本装置の電源を入れたり、消したりして、確認してください。また、以下のひとつまたは複数の方法に従って、電波障害の状況を改善されることを推奨いたします。

- ◆ 受信アンテナの向きを変えるか、位置を変えてください。
- ◆ 本装置と受信機の距離を離してください。
- ◆ 受信機が接続されているコンセントと異なる電気回路に本装置のコンセントを差し込んでください。
- ◆ 販売店または、十分な経験を有するラジオ/テレビの技術者にお問い合わせください。

RoHS

本製品は『電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会及び理事会指令』、通称 RoHS 指令に準拠しております。

SJ/T 11364-2006

The following contains information that relates to China.

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅	汞	镉	六价铬	多溴联苯	多溴二苯醚
电器部件	●	○	○	○	○	○
机构部件	○	○	○	○	○	○

- : 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T 11363-2006规定的限量要求之下。
- : 表示符合欧盟的豁免条款, 但该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T 11363-2006的限量要求。
- ×: 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T 11363-2006的限量要求。



安全にお使い頂くために

全般

- ◆ 製品に同梱されるドキュメントは全てお読みください。またドキュメント類は全て保存してください。
- ◆ 製品に関する注意・説明に従って取り扱ってください。
- ◆ 落下による事故・製品の破損を防ぐため、設置場所は不安定な面(台車、簡易的なスタンドやテーブル等)を避けるようにしてください。
- ◆ 製品が水に濡れるおそれのあるような場所で使用しないでください。
- ◆ 製品は熱源の近く、またはその熱源の上などで使用しないでください。
- ◆ 製品のケースには必要に応じて通気口が設けられています。通気口のある製品は、安定した運用を行うため、また製品の過熱を防ぐために、開口部を塞いだり覆ったりしないでください。
- ◆ 製品をベッドやソファ、ラグなどの柔らかいものの上に置かないでください。開口部が塞がれ、適切な通気が確保できずに製品が過熱する恐れがあります。
- ◆ 製品にいかなる液体もかからないようにしてください。
- ◆ 電源プラグを電源コンセントから抜く場合は、乾いた雑巾でプラグ周りのホコリを掃除してください。液体やスプレー式のクリーナーは使用しないでください。
- ◆ 製品はラベルに記載されたタイプの電源に接続して運用してください。電源タイプについて不明な場合は、購入された販売店もしくは電気事業者にお問い合わせください。
- ◆ お使いの装置への損傷を避けるためにも、すべての装置を適切に接地するようにしてください。
- ◆ 製品付属の電源ケーブルは安全のために3ピンタイプのプラグを使用しています。電源コンセントの形状が異なりプラグを接続できない場合には電気事業者にお問い合わせで適切に処置してください。アース極を無理に使用できない状態にしないでください。使用される国/地域の電源形状に従ってください。
- ◆ 電源コードやケーブルの上に物を置かないでください。人が通行するような場所避けて電源コードを設置してください。
- ◆ 電源の延長コードや電源タップを使用する場合は、合計容量とコードまたはタップの仕様が適合していることを確認してください。電源コンセントにつながれている製品全ての合計アンペア数は15アンペアを超えないようにしてください。
- ◆ 突然の供給電力不安定や電力過剰・電力不足からお使いのシステムを守るために、サージサプレッサー、ラインコンディショナー、または無停電電源装置(UPS)をご使用ください。
- ◆ システムケーブルや電源ケーブルは丁寧に取り扱いってください。これらのケーブル類の上には何も置かないようにしてください。

- ◆ 危険な電圧ポイントへの接触やショートによって、発火したり感電したりするおそれがありますので、キャビネットのスロットには何も挿入しないでください。
- ◆ 装置をご自身で修理せず、何かありましたら技術サポートまでご相談ください。
- ◆ 下記の現象が発生した場合、コンセントをはずして技術サポートに修理を依頼してください。
 - 電源コードが破損した。
 - 装置の上に液体をこぼした。
 - 装置が雨や水にぬれた。
 - 装置を誤って落下させた、ないしはキャビネットが破損した。
 - 装置の動作に異変が見られる。(修理が必要です)
 - 製品マニュアルに従って操作しているにもかかわらず、正常に動作しない。
- ◆ 技術サポートの修理が必要となる故障が発生するおそれがありますので、製品マニュアルに従って操作してください。

同梱品

VS0102/VS0104/VS0108 製品パッケージには下記のアイテムが同梱されています。

- ◆ VS0102/VS0104/VS0108 2/4/8 ポート VGA・オーディオ分配器 ×1
- ◆ 電源アダプター ×1
- ◆ 多言語版クイックスタートガイド ×1

上記のアイテムがそろっているかご確認ください。万が一、欠品または破損品があった場合はお買い上げになった販売店までご連絡ください。

本ユーザーマニュアルをよくお読みいただき、正しい使用方法により、本製品および接続する機器を安全にお使いください。

本マニュアルについて

このユーザーマニュアルは、VS0102/VS0104/VS0108 に関する情報や使用法について説明しており、取り付け・セットアップ方法、操作方法のすべてを提供します。

マニュアル構成は下記のようになっています。

第1章 はじめに: VS0102/VS0104/VS0108 を紹介します。特長および機能の概要および製品各部名称について説明します。

第2章 セットアップ: VS0102/VS0104/VS0108 のハードウェアセットアップの手順について説明します。

第3章 基本操作: VS0102/VS0104/VS0108 の機能概要および操作方法について説明します。

付録 製品の仕様および関連する技術情報や操作方法について説明します。

マニュアル表記について

[]

入力するキーを示します。例えば[Enter]は**エンター**キーを押します。複数のキーを同時に押す場合は、[Ctrl + Alt]のように表記してあります。

1.

番号が付けられている場合は、番号に従って操作を行ってください。

◆

◆印は情報を示しますが、作業の手順を意味するものではありません。

→

矢印は操作の手順を示します。例えばStart → Runはスタートメニューを開き、Runを選択することを意味します。



重要な情報を示しています。

※本マニュアルに記載されている商品名・会社名等は、各社の商標ならびに登録商標です。

第1章 はじめに

概要

ATEN の VS0102/VS0104/VS0108 2/4/8 ポート VGA・オーディオ分配器は、1 系統の VGA ビデオとオーディオ (個別ステレオ操作機能対応) の各信号を、2、4、または 8 系統に出力する VGA 分配器です。最適な画質を提供するために、VS0102 と VS0104 は最大 450MHz のビデオバンド幅に、VS0108 は最大 400MHz のビデオバンド幅に対応し、それぞれ、解像度は最大 1,920×1,440 に対応しています。

さらに、システムの統合を完全なものにするために、VS0102/VS0104/VS0108 は RS-232 ポートを搭載しており、シリアルコントロールに対応しています。これによって、ハイエンドコントローラーや PC を使用して、本製品を操作することができます。

VS0102/VS0104/VS0108 は、3 段階のカスケード接続に対応しているため、1 系統のビデオ信号を、できる限り高い画質を保ちながら、8/64/512 台のビデオディスプレイに出力することができます。このため、会議室、訓練施設、マルチディスプレイ放送での使用に最適です。

特長

- ◆ 1 系統のビデオ信号を 2/4/8 系統に分配出力
- ◆ 解像度 - 最大 1,920×1,440@60Hz
- ◆ 対応バンド幅 - 最大 450MHz (VS0102/VS0104)、最大 400MHz (VS0108)。ハイパフォーマンスビデオ表示が可能
- ◆ 延長距離 - 最大 65m
- ◆ VGA、SVGA、UXGA、WUXGA、マルチスキャンモニター対応
- ◆ EDID エキスパートテクノロジー - 最適な EDID 設定を選択し、スムーズな起動と高品質表示を提供
- ◆ ユニットの増設で、最大 8/64/512 台のディスプレイに分配出力可能
- ◆ RS-232 チェーン制御 - カスケード接続された機器は VGA ケーブル経由で RS-232 コマンドによる制御が可能
- ◆ ステレオオーディオ対応
- ◆ プラグアンドプレイ - ソフトウェアのセットアップ不要

注意: VS0102/VS0104/VS0108 のアプリケーションおよび GUI 操作説明書は弊社の Web サイト (<http://www.atenjapan.jp>) からダウンロード可能です。

システム要件

ソースデバイス

VGA/オーディオコンテンツのソースとして動作するには、ソースデバイスまたはコンピューターに以下のハードウェア環境が必要です。

- ◆ D-sub 15ピン搭載のVGAビデオカード
- ◆ ステレオ出力対応のオーディオソース

ディスプレイデバイス

- ◆ D-sub 15ピンを搭載したVGA、SVGA、UXGA、WUXGAまたはマルチスキャンに対応したモニターまたはマルチメディアプロジェクター
- ◆ ステレオおよび(または)バランスオーディオ対応スピーカー

ケーブル

- ◆ 接続するソースデバイスに対してVGA/オーディオケーブル ×1
- ◆ 接続するディスプレイデバイスそれぞれに対してVGA/オーディオケーブル ×1

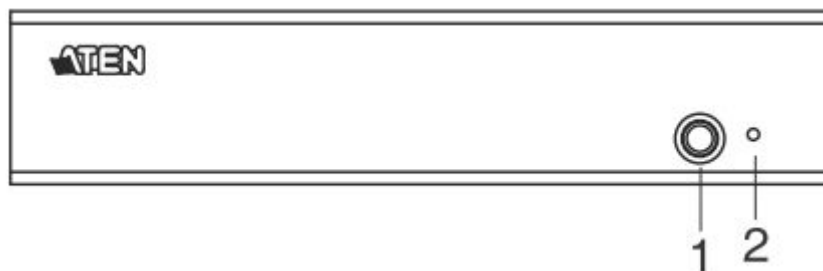
OS

対応するOSは下表の通りです。

OS		バージョン
Windows		2000以降
Linux	RedHat	6.0以降
	SuSE	8.2以降
	Mandriva(Mandrake)	9.0以降
UNIX	AIX	4.3以降
	FreeBSD	3.51以降
	Sun	Solaris 8以降
Novell	Netware	5.0以降
Mac		OS 9以降
DOS		注意:6.2以降

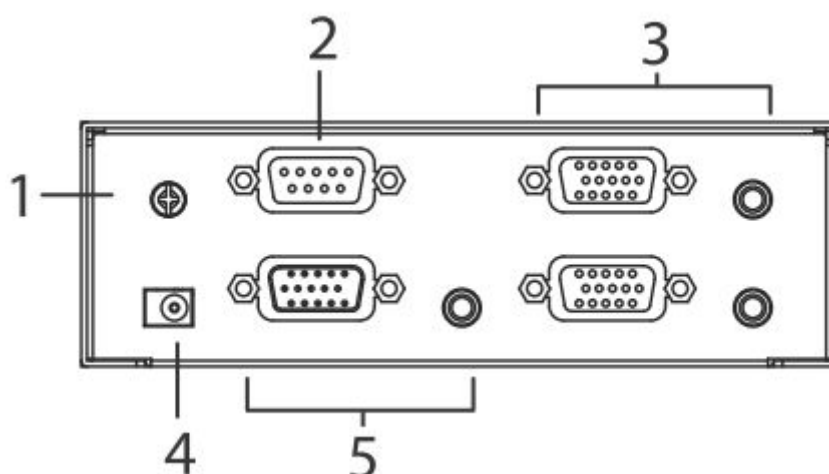
製品各部名称

VS0102/VS0104/VS0108 フロントパネル

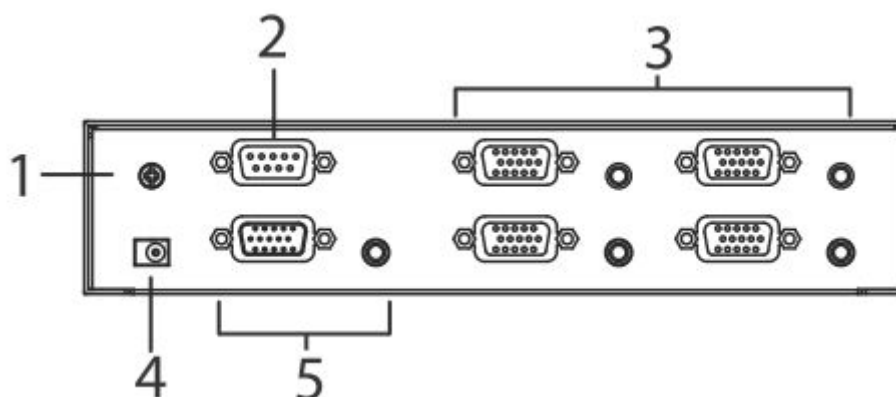


No.	名称	説明
1	電源ボタン	本製品の電源を ON/OFF するには、このスイッチを押してください。
2	電源 LED	<ul style="list-style-type: none"> ◆ この LED がグリーンに点灯している場合は、本製品に電源が入っていることを表します。 ◆ この LED がオレンジに点灯している場合は、本製品がスタンバイモードであることを表します。

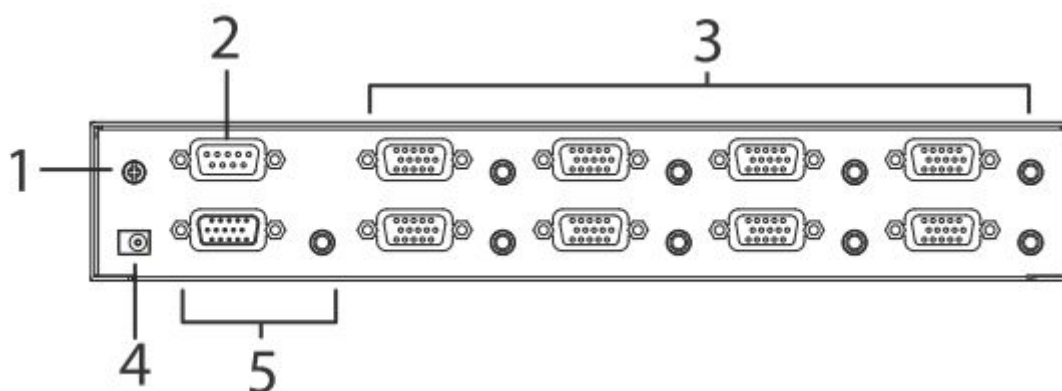
VS0102 リアパネル



VS0104 リアパネル



VS0108 リアパネル



No.	名称	説明
1	接地ターミナル	本製品を接地するための接地線はここに接続してください。
2	RS-232 シリアルポート	これは入力ソースの選択やハイエンドシステム操作を行うためのシリアルリモートポートです。
3	ビデオ/オーディオ出力	各出力セクションはVGAコネクタとミニステレオオーディオジャックから構成されています。ディスプレイデバイスのビデオおよびオーディオポートを接続するためのケーブルはここに接続してください。
4	電源ジャック	電源アダプターのケーブルはここに接続してください。
5	ビデオ/オーディオ入力	コンピューター/ソースデバイスのビデオとオーディオの各出力ポートに接続するためのケーブルはここに接続してください。

第2章 セットアップ方法



1. 機器の設置に際し重要な情報を p.5 に記載しています。作業の前に、必ず目を通してください。
2. 今から接続する装置すべての電源がオフになっていることを確認してください。
3. 今から接続する装置全てに適切な接地が行われていることを確認してください。

製品の接地

ご使用の機器への破損を防ぐために、ご使用する機器すべてに適切な接地をしてください。

1. VS0102/VS0104/VS0108 を接地するには、接地線を使用して、接地線の一端を製品のグラウンドターミナルに、もう一端を適切な接地物にそれぞれ接続してください。
2. VS0102/VS0104/VS0108 に接続されているコンピューター/デバイスにもそれぞれ正しく接地していることを確認してください。

セットアップ方法

単体使用

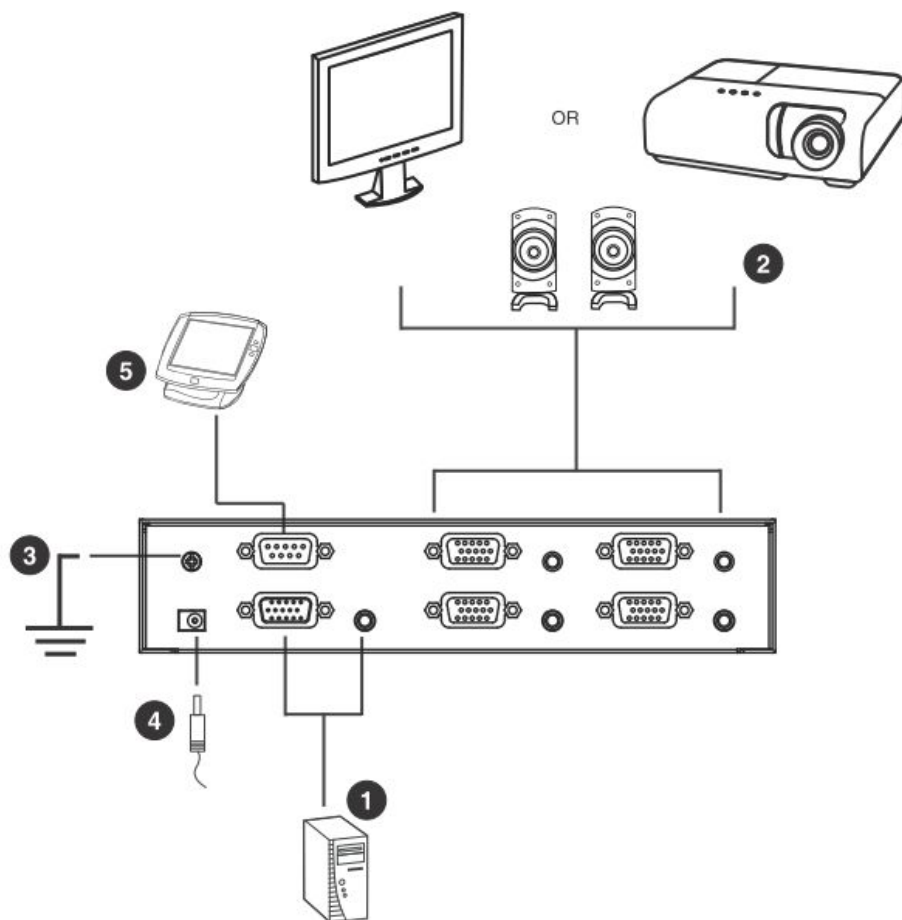
VS0102/VS0104/VS0108 のセットアップ方法は、適切なケーブルを接続するだけです。

本製品をセットアップするには、p.17 の接続図を参考にしながら、下記の手順に従って作業を行ってください。

1. VGA/オーディオケーブルを使用して、ソースデバイスの VGA/オーディオ出力ポートを VS0102/VS0104/VS0108 の VGA/オーディオ入力ポートに接続してください。
2. VGA/オーディオケーブルを使用して、ビデオディスプレイとスピーカーの VGA/オーディオ入力ポートを VS0102/VS0104/VS0108 のリアパネルにある VGA/オーディオ出力ポートに接続してください。
3. 接地線の一端を本製品の接地ターミナルに接続し、その接地線のもう一端を適切な接地物に接続してください。
4. 本製品に同梱されている電源アダプターを AC 電源に接続してから、電源アダプターのケーブルを本製品の電源ジャックに接続してください。
5. (オプション)RS-232 ポートを使用して、本製品を操作する場合は、ハードウェア/ソフトウェアコントローラーをここに接続してください。

これでセットアップは完了ですので、ディスプレイとソースデバイスの電源を入れてください

注意: VS0102/VS0104/VS0108 のセットアップ方法は同じです。異なる部分は、ビデオディスプレイポートが VS0201 は 2 ポート、VS0104 は 4 ポート、VS0108 は 8 ポートあるだけです。



RS-232 コントローラーのセットアップ

RS-232 シリアルインターフェースを使用して、(PC のような)ハイエンドコントローラーを本製品に接続する場合は、RS-232 シリアルケーブルを使用してください。VS0102/VS0104/VS0108 側に接続するシリアルケーブルのコネクターは DB-9 ピンオスコネクターを使用してください。また前ページの接続図の手順 5 を参照してください。

注意: RS-232 シリアルポートの設定方法については、p.19 を参照してください。

カスケード接続

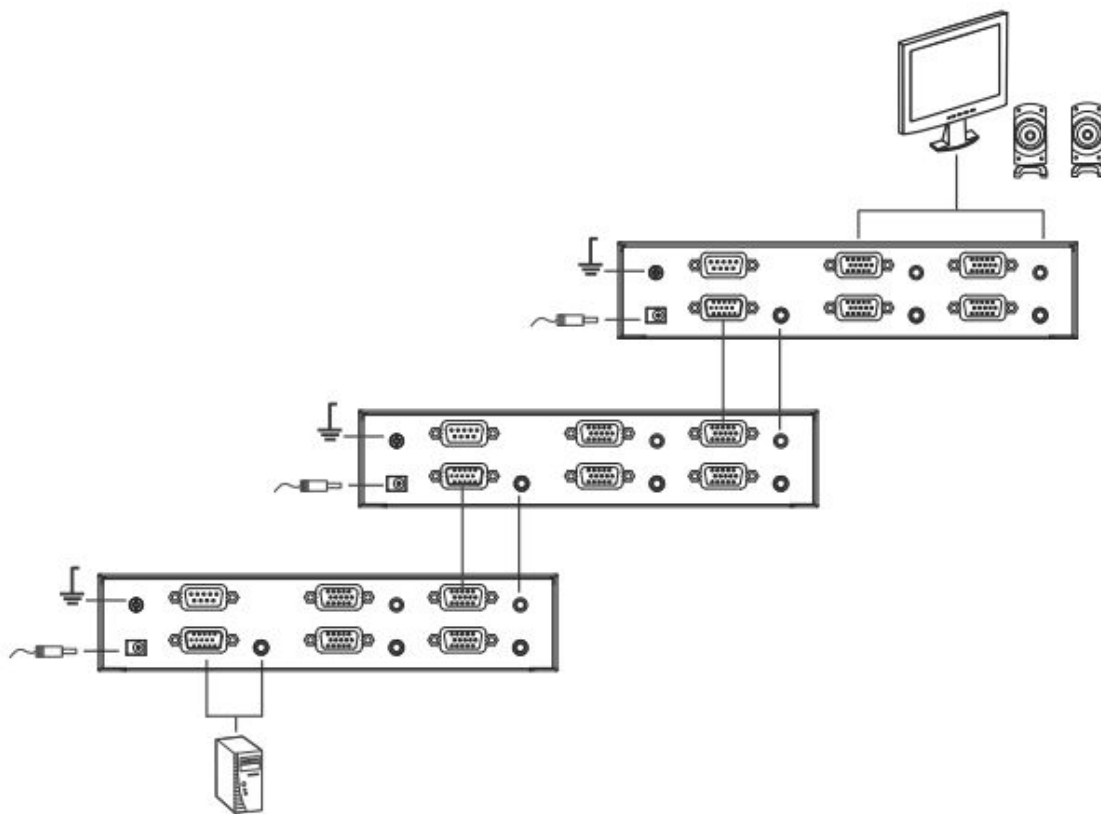
更に多くのオーディオ/ビデオディスプレイを接続する場合には、VS0102/VS0104/VS0108 を追加してカスケード接続します。D-sub15 ピン オス/メスのビデオ/オーディオ延長ケーブルを使用して、親機となる VS0102/VS0104/VS0108 の任意のビデオ/オーディオ出力ポートを、子機となる VS0102/VS0104/VS0108 のビデオ/オーディオ入力ポートに接続してください。

高解像度のビデオ信号を伝送するためにもカスケード接続時のデバイス間の距離は下記を推奨します。

ソースデバイスから VS0102/VS0104/VS0108: 1.8m

VS0102/VS0104/VS0108 から VS0102/VS0104/VS0108: 15m

VS0102/VS0104/VS0108 からディスプレイ: 65m



注意: 上図のカスケード接続されていない出力ポートには、ディスプレイ/オーディオを延長接続することができます。

第3章 基本操作

概要

VS0102/VS0104/VS0108 2/4/8 ポート VGA・オーディオ分配器は、プラグアンドプレイで簡単に操作することができます。本製品を使用するには、第2章で説明したように、ハードウェアを接続してから、これらの接続機器に電源を入れるだけです。そして、ソースデバイスの入力信号を VS0102 は2台、VS0104 は4台、VS0108 は8台のビデオディスプレイに分配出力することができます。

本章では、RS-232 シリアルインターフェースを使用した操作方法と、本製品の電源 OFF/再起動について説明します。

RS-232 シリアルインターフェース

VS0102/VS0104/VS0108 には双方向対応 RS-232 シリアルインターフェースを搭載しているため、ハイエンドコントローラー、PC やホームオートメーション/ホームシアターソフトウェアパッケージを通じてシステムの操作を行うことができます。

RS-232 シリアルインターフェースを通じて、詳細な設定を行うことができます。本セクションでは、RS-232 シリアルポートデバイス設定とポートコマンドであるポート切替、EDID モード選択、ミュート、ファームウェアアップグレード、読込、およびリセットについて説明します。

シリアルポートの設定

コントローラーのシリアルポートは下表のように設定してください。

ボーレート	19200
データビット	8 ビット
パリティ	None
ストップビット	1
フロー制御	None

ポート切替コマンド

ポート切替コマンドの構文は、下記の通りです。

1. 切替コマンド+出力コマンド+ポート番号+操作 [Enter]

例えば、出力ポート番号 02 を ON にするには、下記を入力します。

```
sw o02 on [Enter]
```

例えば、出力ポート番号 01 を OFF にするには、下記を入力します。

```
sw o01 off [Enter]
```

本製品の出力コマンド、ポート番号および操作コマンドで使用できる値や構文は下表の通りです。

コマンド	説明
sw	切替コマンド。

出力コマンド	説明
o	出力コマンド。

ポート番号	説明
yy	ポート 01~08 (デフォルトは 01)。
*	出力ポート全て。

操作	説明
on	ディスプレイの電源を ON にします。
off	ディスプレイの電源を OFF にします。

- 注意:
1. 各コマンド文字列間はスペースで区切ってください。
 2. **ポート番号**コマンド文字列は省略することができます。この場合、デフォルトの値が使用されます。

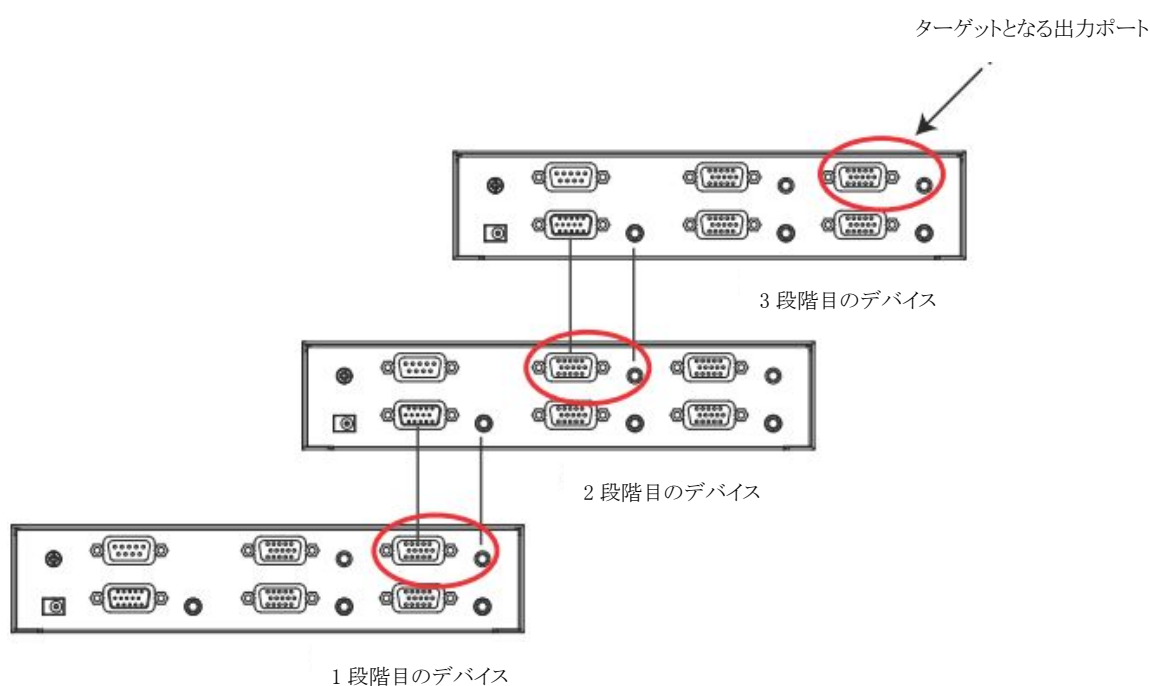
下表はポート切替コマンドの一覧表です。

コマンド	出力	ポート	操作	Enter	説明
sw	o	yy	on	[Enter]	ディスプレイの電源を ON にします。
	o	yy	off	[Enter]	ディスプレイの電源を OFF にします。
	o	*	on	[Enter]	ディスプレイ全ての電源を ON にします。
	o	*	off	[Enter]	ディスプレイ全ての電源を OFF にします。

カスケード接続された分配器へのコマンド

カスケード接続された本製品に対してシリアルコマンドを実行するには、ターゲットとなるデバイスが接続されたポート番号を特定する必要があります。ポート切替コマンドの構文は下記の通りです。

切替コマンド+出力コマンド+(カスケード接続の 1 段階目のデバイスの)ポート番号+(カスケード接続の 2 段階目のデバイスの)ポート番号+(カスケード接続の 3 段階目のデバイスの)ポート番号+操作 [Enter]



上例では、1 段階目の製品の 4 番の出力ポートからカスケードされている 2 段階目の製品の 3 番の出力ポートに接続された 3 段階目の製品の 4 番の出力ポートを OFF にする切替コマンドは下記のようになります。

```
sw o04-03-04 off [Enter]
```

このカスケードコマンド構文は p.24「ミュートコマンド」、p.26「読込コマンド」、p.27「デバイスリセットコマンド」で使用できます。EDID コマンドとファームウェアコマンドは 1 段階目の製品にのみ適用されるので、このカスケードコマンド構文はご利用いただけません。

EDID モード選択コマンド

EDID とは、ビデオソースシステムとの通信に使われるディスプレイの基本情報を含むデータフォーマットのことで、VS0102/VS0104/VS0108 の EDID モードを設定するには以下のコマンドを使用します。

EDID モード選択コマンドの構文は下記の通りです。

EDID コマンド+操作 [Enter]

例えば、EDID 設定をオートに切り替える場合は、下記を入力してください。

`edid auto [Enter]`

この操作コマンドの値やコマンド式は下表を参照してください。

コマンド	説明
edid	EDID 選択を有効にします。

操作	説明
port1	ポート 1 に接続されたディスプレイの EDID を実行し、それをビデオソースに送信します。
auto	接続されたディスプレイ全ての true EDID remix を実行します。VS0102/VS0104/VS0108 はディスプレイ全てにとって最適な解像度を設定します。
default	ATEN が設定したデフォルトの EDID を実行します。

利用可能な EDID モード選択コマンドは下表の通りです。

コマンド	操作	Enter	説明
edid	port1	[Enter]	ポート 1 からの EDID をビデオソースに送信します。
edid	auto	[Enter]	VS0102/VS0104/VS0108 は接続されたディスプレイ全ての true EDID remix を実行し、ディスプレイ全てにとって最適な解像度を設定します。
edid	default	[Enter]	ATEN が設定したデフォルトの EDID をビデオソースに送信します。

ミュートコマンド

出力ポートから来たオーディオを有効/無効にするには、下記のコマンドを使用してください。

ミュートコマンドの構文は下記の通りです。

ミュートコマンド+出力コマンド+ポート番号+操作 [Enter]

例えば、ポート番号 04 のオーディオをミュートにするには、下記を入力してください。

`mute o04 on [Enter]`

出力コマンド、ポート番号および操作コマンドの値やコマンド式は下表を参照してください。

コマンド	説明
mute	出力ポートのオーディオを有効/無効にします。

出力コマンド	説明
o	出力コマンド。

ポート番号	説明
yy	ポート 01~08 (デフォルトは 01)。
*	ポート全て。

操作	説明
on	ミュート ON。出力ポートからのオーディオは無効。
off	ミュート OFF。出力ポートからのオーディオは有効 (デフォルト)。

利用可能なコマンドは下表の通りです。

コマンド	出力	ポート	操作	Enter	説明
mute	o	yy	on	[Enter]	ミュート ON (オーディオ無し)。
mute	o	yy	off	[Enter]	ミュート OFF (オーディオ出力)。
mute	o	*	on	[Enter]	全てのポートのミュート ON (オーディオ無し)。
mute	o	*	off	[Enter]	全てのポートミュート OFF (オーディオ出力)。

ファームウェアアップグレードコマンド

ファームウェアアップグレード機能では、VS0102/VS0104/VS0108 のファームウェアをアップグレードすることができます。

ファームウェアアップグレードコマンドの構文は下記の通りです。

コマンド [Enter]

例えば、本製品のファームウェアをアップグレードするには、下記を入力します。

upgrade [Enter]

操作コマンドで使用できる値や構文は下表の通りです。

コマンド	説明
upgrade	本製品のファームウェアのアップグレードを開始します。

下表はファームウェアアップグレード機能コマンドの一覧表です。

コマンド	Enter	説明
upgrade	[Enter]	本製品のファームウェアのアップグレードを開始します。

読込コマンド

読込コマンドでは、VS0102/VS0104/VS0108 に関する情報を読み込むことができます。

読込コマンドの構文は下記の通りです。

読込コマンド+出力コマンド+ポート番号+操作コマンド [Enter]

例えば、デバイスのファームウェアバージョンを表示するには、下記を入力してください。

`read version [Enter]`

例えば、ポート番号 03 のビデオの ON/OFF 状況を表示するには、下記を入力してください。

`read o03 video [Enter]`

出力コマンド、ポート番号および操作コマンドの値やコマンド式は下表を参照してください。

コマンド	説明
read	デバイスの情報を読み込みます。

出力コマンド	説明
o	出力コマンド。

ポート番号	説明
yy	ポート 01～08 (デフォルトは 01)。
*	ポート全て。

操作	説明
version	ファームウェアバージョンを読み込みます。
edid	EDID 情報を読み込みます (ポート 01 のみ)。
video	ビデオの ON/OFF 状況を読み込みます。
audio	オーディオの ON/OFF 状況を読み込みます。

注意: 各コマンド文字列はスペースで区切ってください。

利用可能なコマンドは下表の通りです。

コマンド	出力	ポート	操作	Enter	説明
read			version	[Enter]	デバイスのファームウェアバージョンを読み込みます。
read			edid	[Enter]	EDID 情報を読み込みます。
read	o	yy	video	[Enter]	このポートのビデオの ON/OFF 状況を読み込みます。
read	o	yy	audio	[Enter]	このポートのオーディオの ON/OFF 状況を読み込みます。
read	o	*	video	[Enter]	全てのポートのビデオの ON/OFF 状況を読み込みます。
read	o	*	audio	[Enter]	全てのポートのオーディオの ON/OFF 状況を読み込みます。

デバイスリセットコマンド

リセット機能では、VS0102/VS0104/VS0108 を工場出荷時のデフォルト設定にリセットします。リセットコマンドの構文は下記の通りです。

コマンド [Enter]

例えば、ポート 02 を工場出荷時のデフォルト設定にリセットするには、下記を入力してください。

`reset o02 [Enter]`

出力コマンド、ポート番号およびコマンドの値やコマンド式は下表を参照してください。

コマンド	説明
reset	デバイスを工場出荷時のデフォルト設定にリセットします。

出力コマンド	説明
o	出力コマンド。

ポート番号	説明
yy	ポート 01~08 (デフォルトは 01)。
*	ポート全て。

利用可能なコマンドは下表の通りです。

コマンド	出力	ポート	Enter	説明
reset	o	yy	[Enter]	ポートを工場出荷時のデフォルト設定にリセットします。
reset	o	*	[Enter]	ポート全てを工場出荷時のデフォルト設定にリセットします。

コマンドの確認メッセージ

コマンドを入力した後、コマンドラインの最後に結果確認のメッセージが下記のように表示されます。

- ◆ **command ok** - コマンドは正確で、本製品で正常に実行されることを表します。
- ◆ **command incorrect** - コマンドまたはパラメーターが無効であることを表します。

電源 Off と再起動

VS0102/VS0104/VS0108 の電源を OFF にする場合、再び電源を ON にする前に下記の手順に従ってください。

1. 接続しているデバイスの電源を OFF にしてください。
2. VS0102/VS0104/VS0108 から電源アダプターのケーブルを抜いてください。
3. 10 秒ほど経ってから、電源アダプターのケーブルを VS0102/VS0104/VS0108 に接続してください。

VS0102/VS0104/VS0108 の電源が ON になったのを確認してから、接続しているデバイスの電源を ON にしてください。

付録

製品仕様

機能		VS0102	VS0104	VS0108
ディスプレイ接続数		2	4	8
入力側 コネクタ	ビデオ入力	D-sub15 ピンメス×1		
	オーディオ入力	ミニオーディオジャック×1		
出力側 コネクタ	ビデオ出力	D-sub15 ピンメス ×2	D-sub15 ピンメス ×4	D-sub15 ピンメス ×8
	オーディオ出力	ミニオーディオ ジャック×2	ミニオーディオ ジャック×4	ミニオーディオ ジャック×8
RS-232 ポート		DB-9 ピンメス×1		
電源ジャック		DC 電源ジャック×1		
LED	電源	(グリーン + オレンジ)×1		
電源仕様(アダプター)		型番:0AD8-0605-24EG 入力:AC100V~240V 50~60Hz 出力:DC5.3V 2.4A		
消費電力		0.8W	1.2W	2.3W
最大解像度		1,920×1,440 @60Hz		
動作環境	動作温度	0~50℃		
	保管温度	-20~60℃		
	湿度	0~80%RH、結露なきこと		
ケース材料		メタル		
重量		460g	680g	870g
サイズ(W×D×H)		130×76×44mm	200×76×44mm	260×76×42mm
同梱品		電源アダプター×1 クイックスタートガイド×1		
対応ケーブル		《VGA ケーブル》 2L-2402A(1.8m) ※標準でケーブルは付属していません。 ※必ず1本必要になります。		